

横浜グリーンエキスポ 横浜市出展「建物空間を活用した発信拠点」 鹿島建設株式会社を代表とする企業グループと協賛契約を締結 ～CO₂吸収コンクリート「CO₂-SUICOM」製品の提供～

横浜市は、横浜グリーンエキスポ会場に、地球にやさしい暮らしや環境とのかかわりを身近に体感できる2か所の拠点をつくります。そのうち、Urban GX Village内の「建物空間を活用した発信拠点」では、未来に向けて挑戦する市民・企業の皆さまとともに、「ライフスタイル・ゾーン」「フューチャー・ゾーン」の2つのゾーンを通じて、横浜が目指す循環型の未来のまち・暮らしを発信します。

この発信拠点において実施する先進技術の展示体験について、展示物や機器・建材等の貸出・提供に向けた協議を進めてきた結果、このたび、鹿島建設株式会社を代表とする企業グループとの間で合意に至り、令和8年9月28日に先進技術の展示体験に関する協賛契約を締結します。

1 協賛契約の相手先

代表構成員 鹿島建設株式会社
構成員 三和エネルギー株式会社
鶴見コンクリート株式会社



2 協賛内容

製造時にCO₂を吸収して硬化するコンクリート「CO₂-SUICOM」製品の提供

3 来館者に提供する体験内容

CO₂を吸収して硬化するコンクリート「CO₂-SUICOM」を活用し、CO₂を資源として循環利用する新たなまちづくりの可能性を提示します。CO₂削減と資源化の両立及びグリーン社会の実現に向けた取組について、来館者の理解を深めることを目指します。なお、本協賛に関連する技術・取組については、[鹿島建設株式会社のホームページ 特設サイト「KAJIMA CONCRETE BASE」](#)をご参照ください。



4 先進技術の展示体験を通じて伝えたいメッセージ

「世界の明日を、みんなでひらく。Circular City YOKOHAMA」をコンセプトに、サーキュラー（循環）に挑戦する協賛企業の皆さまとともに、未来にときめく体験空間を創りあげ、横浜が目指す循環型の未来の暮らし・まちを発信します。そして、暮らしの「気づき」と「きっかけ」から生まれる一人ひとりの行動を、先進技術がもたらす「未来への希望」につなげていきます。

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



5 建物空間を活用した発信拠点の概要



園周路

ライフスタイル・ゾーン

自分に合った地球にやさしい「新たな
ライフスタイル」と出会う

フューチャー・ゾーン

サーキュラーに挑戦する企業が集結、
技術が支える横浜の未来に触れる



※詳細については、[横浜市ホームページ](#)をご参照ください。

お問合せ先

GREEN×EXPO 推進課担当課長 齋藤 TEL:045-671-4919



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

